# 製品安全データシート

## 株式会社 立花マテリアル

大阪府豊中市服部寿町 5-157-1 TEL 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613

MSDS 98I03CBQ

改訂 平成20年 3月

1. 製品名 クリーンバック急硬剤Q

2. 物質の特定

単一・混合物の区別 : 単一製品水溶液

化学名 : けい酸ナトリウム (sodium Silicate)

別名 けい酸ソーダ、水ガラス

成分及び含有量 : Na<sub>2</sub>O と SiO<sub>2</sub> を主成分をする水溶液

化学式及び構造式 : Na<sub>2</sub>O·nSiO<sub>2</sub>·xH<sub>2</sub>O

官報工事整理番号 : 化審法 : 1-508 安衛法 : なし

C A S No. : 1344-09-8

国連分類: 8国連番号: 1760

3. 危険有害性の分類

分類の名称 : 分類基準に該当しない。

有害性:アルカリ性のため目、皮膚にふれたり、飲み込んだ

場合には刺激性がある。

環境衛生 : 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律に規定す

る有害液体質(C類物質)

4. 応急処置

目に入った場合: 清浄な水で最低15分以上洗眼し、直ちに眼科医の

手当てを受ける。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水がよく行き渡る様に

洗浄する。

皮膚に付着した場合: 汚染した衣類、靴等を速やかに脱ぐ。アルカリ製品

なので、付着した部分を石鹸を用いないで、微温湯 または水を流しながら皮膚の刺激やぬるぬるする感 じが無くなるまで洗い続ける。皮膚に異常があれば

医師の手当てを受ける。

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動して水でよく口の中をうが

いをする。必要に応じて医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合: 水で口の中を洗浄する。多量の水を飲ませて可能で

あれば吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

酸で中和しようとしてはいけない。

5. 火災時の措置

消化方法 : 不燃性につき該当しない。 消化剤 : 不燃性につき該当しない。

#### 6. 漏出時の措置

- ・漏出した場所にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・作業の際には皮膚に付着したり、目に入らない様保護具を着用する。
- ・少量の場合にはウエス等で拭き取るが、多量の場合には土嚢等で拡散防止を 計り、ポンプ等でドラム、タンク、又はローリーに出来るだけ回収する。
- ・ 回収できない残分は塩酸、硫酸等で中和する。

### 7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い: 1)皮膚に触れないようにゴム手袋等を着用する。

2) 目に入らないように保護眼鏡等を着用する。

保管 : 1)包装容器は日陰の乾燥した場所に保管する。直射日光

に長時間さらされるとけい酸ナトリウムが吹き出す事

がある

2) 0℃以下では凝固する事がある。この場合加熱すると

もとに戻る。

3) 容器材質としてはアルミニウム、亜鉛などの金属は

腐食されるので使用してはいけない。

8. 暴露防止措置

管理濃度 : なし

許容濃度 : 日本産業衛生学会:記載なし

ACGIH:記載なし

設備対策: 取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼器等を必

要に応じて設置する。

保護具: 呼吸用保護具: 防塵マスク

保護眼鏡:安全眼鏡保護手袋:ゴム手袋保護衣:一般作業着

9. 物理/化学物質

外観等 : 無色ないしわずかに着色した粘調性液体 沸 点 : 約101<sup> $\circ$ </sup> 凝固点 : 0<sup> $\circ$ </sup>C以下

比 重 : 1.27~1.29 P H : 11~13

10. 危険性情報(安定性・反応性)

引火性: なし。発火点: なし。発火性: なし。酸化性: なし。自己反応性・爆発性: なし。爆発限界: なし。

安定性・反応性 : 無機・有機酸と反応して、ゲルを生成する。

アルミニウム、亜鉛を反応して水素を発生する。

### 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼):アルカリ性を示し皮膚や粘膜を刺激する。

感作性:知見なし。

急性毒性 :経口 LD<sub>50</sub> につき

> ラット: 1,280 mg/kg マウス: 1,600 mg/kg

亜急性毒性: 知見なし。慢性毒性: 知見なし。がん原性: 知見なし。変異原性: 知見なし。生殖毒性: 知見なし。催奇形性: 知見なし。

腐 食 性 : PH11.5 以上のアルカリ性物質 (EEC 指定)

#### 12. 環境影響情報

分解性: 知見なし。 蓄積性: 知見なし。

魚毒性: 次の値の報告がある。

水中生物種	実験方法	濃度(mg/L)	TLm時間
Canbsia affinis(淡海)	静的生物検定(急性)	2,400	48
		895	24
Amphipoda	静的生物検定 (急性)	$\begin{cases} 263 \end{cases}$	48
		160	96
Daphnia magna(無脊椎		247	96
Lynmaea sp (則)		630	$24 \sim 96$

#### 13. 廃棄上の注意

- 1) 水で希釈後、塩酸、硫酸等で中和し、沈殿物を濾過する。
- 2) 廃棄の際は「廃棄物処理法」「水質汚濁防止法」等関係法令を遵守し、適切 な廃棄物処理業者に委託する。

#### 14. 輸送上の注意

- ・輸送の際は、タンクローリー車または密閉容器で輸送する。温度が下がる場合 には保温または断熱する。
- ・輸送を際は、容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下等により損傷がない よう積込み、荷崩れの防止を確実に行う。

#### 15. 適用法令

海洋汚染及び海上火災の防止に関する法律: 規制なし消防法: 規制なし労働安全衛生法(特化物、有機溶剤、表示物質): 規制なし毒物及び劇物取締法(毒劇物): 規制なし輸送関連法規(航空機): 規制なし

### 16. その他

有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いには十分注意して下さい。

## 掲載内容の問い合わせ先

会社名 : 株式会社 立花マテリアル

担当部門: 東京支店電話番号: 048-949-2101 ファックス番号 : 048-949-2102